

令和 6 年度 第 3 回松元支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和 7 年 2 月 18 日 18 時 30 分～19 時 35 分
場 所	松元支所 2 階 中会議室
出 席 者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	○協議事項 (1) 令和 6 年度事業の振り返り (2) 「地域と共に創るまちづくりプラン」改訂の最終案について (3) 令和 7 年度の事業概要
主な意見等	(1) 令和 6 年度事業の振り返り 【各委員等からの意見】 ○マルシェは、第 1 回目より充実していると感じたが、会場内の配置についてメインブーースを会場奥に配置するなど、会場全体を回遊するような配置を検討した方がいい。 ⇒アンケートにも会場配置などについて意見があったため、今後検討してまいりたい。マルシェも 2 回目となり、地域に浸透してきて人が少し集まりやすくなってきたと思われることから、交流人口の増加が図られたのではないかと。 ○地元松陽高校があることは知っているが、詳しくは知らない住民も多いため、松陽高校生が協力してくれたことで、高校の活動などを知れてよかった。 ○町田久成の講演会は、想像していた以上に参加者がおり、講師の話もおもしろかった。参加者への缶バッジの配布等もでき、好評であった。 ○茶に関して、色々なイベントに声がかかり、松元の茶業振興会青年部が一生懸命活動しているため、「松元＝茶」ということが少しずつ認識され始めてきていると思う。茶だけでなく他の取組も時間はかかるかもしれないが、小さなものを積み上げて続けていくことが大事であり、地域に続けていこうという気持ちが芽生えれば結果は出てくると思う。 【地域活性化アドバイザー】 ○松陽高校の生徒にはたくさん協力してもらっている。今年度、美術科の出願倍率が高かったが、松陽高校の活動を見て保護者の方が勧めてくれたのかなと思った。その他、松元地域は武器になるものがたくさんあるので、この取組を進めていくことと、卓球などスポーツを活用したものについては、もう少し昔のイメージを取り戻せると非常にいい取組だと思うため、長く続けていけるように頑張りましょう。 (2) 「地域と共に創るまちづくりプラン」改訂の最終案について ○意見等なし (3) 令和 7 年度の事業概要 【各委員等からの意見】 ○松陽高校生の美術作品の展覧会について、小学校に展示できないか。子どもたちにも作品を見る機会を与えられたらおもしろいと思う。また、小学生からも意見をもらえたら小学生と高校生の触れ合いが密になるのではないかと。 ⇒推進委員会の中で、今回のご意見を踏まえながら検討してまいりたい。 ○松陽高校生の美術作品の展示を中学校でも行い、今から高校へ進学する子どもたちへ松陽高校を知る材料の一つとして示すのもいいのではないかと。 【地域活性化アドバイザー】 ○令和 7 年度の事業は、今の延長線上で何か一つずつプラスしていけばいいと思う。地域だけで一生懸命やっていくのもいいが、これまで以上に広げていくためには何かしら必要だと思うため、少しずつ企業などとタイアップできるといい。